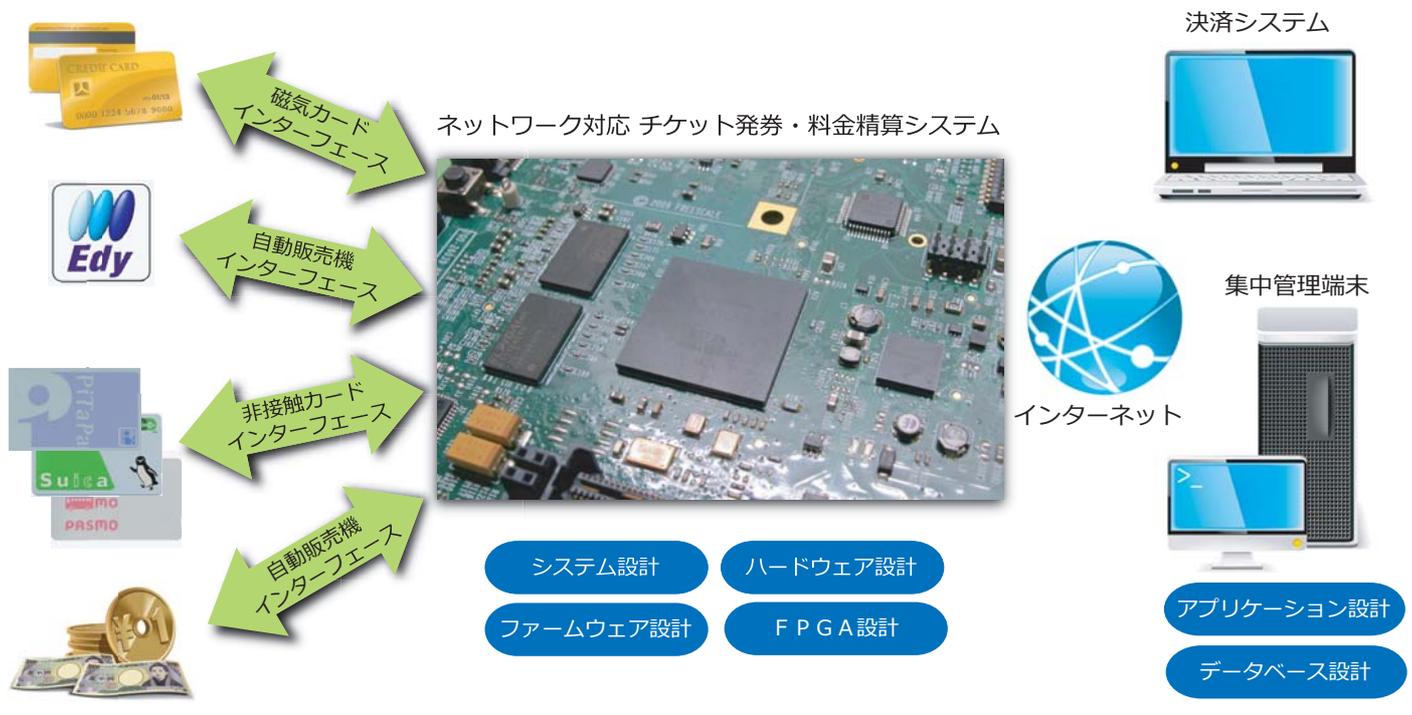


JVMA 日本自動販売機工業会統一仕様に準拠 高い信頼性のネットワーク対応 決済システム！

システム 構成例

チケット料金の支払いは、現金での支払いが主流でしたが、割引券、クレジットカード、電子マネーによる決済システムを実現することにより、利便性を飛躍的に向上しました。

チケット発券、精算システムに必要なインターフェースに合わせて、柔軟にシステムを構成致しました。



RS-232C やインターネット等の一般的な通信規格はもちろん、各種専用のインターフェースについても仕様を完全に把握して適用することを得意としています。利用者が急増している Suica、PASMO 等の交通系 IC カード、関西地区で普及している PiTaPa につきましても容易に拡張が可能です。

システムの拡張や新規開発など、お気軽にアンドールシステムサポートまでご相談下さい。

システムを構成している主な技術

- 組込み Linux
- 大画面タッチパネル
- 日本自動販売機工業会 (JVMA) 統一仕様準拠
- ARM マルチプロセッサ
- 遠隔操作
- 各種決済システム
- 非同期分散処理
- FPGA による高速イニシャライズ
- (Edy, 交通系 IC, PiTaPa, Felica, ロイコカード, クレジットカード)

※ JVMA は「Japan Vending Machine Manufacturers Association」の略称です。

※「Edy」は、楽天 Edy 株式会社の登録商標です。

※「PiTaPa」は、株式会社スルッと KANSAI の登録商標です。

※「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。

※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。